

地域営農 ワークショップ開催

(水橋ふるさと会館 相山ホール)

昨年11月27日、12月10日の2日間にわたって、水橋小出東町集落、水橋下砂子坂集落、石仏集落から地権者と担い手等が集まり、地域の将来に向けた共通課題についての話し合いが行われました。

集落で担い手をサポートするにはどうしたらよいかや、水橋地区のほ場に合う品目について検討され、今後の各集落のテーマを決めました。



R7産高収益作物収穫完了

(水橋狐塚・桜木)

J A・行政等で構成される『水橋園芸導入促進チーム』が支援する担い手において、国営事業により整備されたほ場での高収益作物の収穫が行われました。昨年度から取り組む品目も増えており、収穫後には収支等を確認し、水橋地区のほ場にあった作物が検討されます。

拠点づくりに向けた先進事例調査

(茨城県行方市ほか)

昨年11月13~14日、J A、担い手、行政が、旧小学校跡地を活用した先進事例や国営事業の実施状況についての視察を行いました。



学校跡地をさつまいもの生産・加工拠点として活用し、農業振興と地域の活性化に取り組んでいる事例や、他地区の事業の運営状況が、今後の取組みに活用されることが期待されます。

R7年度工事完成近づく

今年度実施している工事が終盤を迎えています。来年度工事の調整や、設計説明会等も各工区で実施されており、営農の効率化や経営規模拡大のため、関係者間で活発な意見交換が行われています。



水橋地区からの声

水橋地区の将来を担う方や整備に関わる方へのインタビューをお届けするコーナーです。

今回お話を伺ったのは

(株)かなき 金木取締役

出身
水橋

趣味
スキー

経歴
会社員▶就農



経営面積
47ha
(水稻、たまねぎ、キャベツ)

耕作エリア
水橋沖、市田袋
(ほ場整備後は、水橋専光寺や上市町の集落でも耕作予定)

Q1. 本事業への思いをお聞かせください。

A1. できるだけ早く工事が完了することを願っています。年3回程度、工事の進捗に関する共有があると営農作業の調整がしやすくなると思います。

Q2. 力を入れている取り組みはありますか。

A2. 野菜の栽培や水稻の乾田直播を拡大させていきたいと思っています。機械を少しずつ揃えて、取組面積を増やしていきたいです。

1月以降の 主な行事

1月26日 国営水橋営農推進ワーキングチーム（富山総合庁舎）

2月24日 国営水橋地区営農推進協議会（富山市水橋会館）

国営農地再編整備事業
「水橋地区」の情報発信

令和8年

冬号
(No.11)

R8.1.26
発行

富山県
指導課
国営事業
推進班
0761444144414486

バックナンバーも
チェック！

